
指紋認証・IC カード入退室管理システム
SD-Gate72 (SC I / SC II / SC III)

取扱説明書(ユーザ編)

Ver 1.1.0



株式会社 BgenuineTec

本書の内容は予告なしに変更されることがあります。

All Right Reserved 2007 株式会社BgenuineTec

目次

1	はじめに(必ずお読みください)	1
1.1	この取扱説明書について	1
1.2	安全上の注意	1
2	この製品について	3
2.1	特長	4
2.2	指紋認証ユニット各部名称	5
2.3	コントローラユニット各部名称	6
2.4	管理者/ユーザの登録数について	8
2.5	ログ保存数について	8
3	はじめて使うとき	9
3.1	電源を入れる	9
3.2	ユニット間の同期をとる	9
3.3	管理者を登録	10
3.4	正しい指の置き方	10
4	管理モードとは	12
4.1	管理モードに移行するには	12
4.2	LED表示について	15
5	同期	16
5.1	はじめて同期をおこなう	17
5.2	2度目以降の同期	18

6 登録 19

6.1 認証方法の登録.....	19
6.2 ICカード+指紋で登録.....	21
6.3 指紋のみ登録(IDあり).....	25
6.4 指紋のみ登録(IDなし).....	30
6.5 ICカードのみ登録.....	34

7 削除 37

7.1 カードIDで管理者/ユーザを削除.....	37
7.2 ユーザIDで管理者/ユーザを削除.....	40
7.3 管理者/ユーザを全削除.....	43

8 認証 45

8.1 ICカード+指紋で認証.....	45
8.2 指紋のみで認証.....	46
8.3 ICカードのみで認証.....	47

9 その他の機能 48

9.1 半ドア検知機能の設定.....	49
9.2 盗難検知機能の設定.....	49
9.3 ブザー音の設定.....	50
9.4 ドア開放時間の設定.....	50

10 PC/ネットワークの接続 51

10.1 接続の準備.....	51
10.2 SC IIの接続.....	52
10.3 SC IIIの接続.....	53

<i>11</i>	末永くお使いいただくために	60
11.1	お手入れ.....	60
11.2	お問い合わせ.....	60
付録		61

1 はじめに(必ずお読みください)

1.1 この取扱説明書について





指紋認証入退室システムSD-Gate72(SC I/SC II/SC III)をご利用いただきありがとうございます。この取扱説明書は、SD-Gate72の利用方法について書かれています。SD-Gate72のご利用を開始する前に、本取扱説明書を必ずお読みください。

SD-Gate72の設置方法については、取扱説明書(設置編)を併せてご参照ください。






1.2 安全上の注意

本取扱説明書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項を、次のように表示をしています。表示の内容をよく理解してから本取扱説明書をお読みください。

表示の説明

表示	表示の意味
 警告	誤った取扱いをすると、人体に大きな被害が及ぶ可能性があります。
 注意	誤った取扱いをすると、けがをしたり物的損害が発生する可能性があります。
 禁止	禁止(してはいけないこと)を示します。
 強制	強制(必ずすること)を示します。

警告

発煙、異臭がするなどの異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、電源ケーブルを取り外してください。	
本製品が水、薬品、油などの液体でぬれた場合は、感電する恐れがありますので、すぐに使用を中止し、電源を切り、電源ケーブルを取り外してください。	
本製品および梱包材は幼児の手の届かないところに置いてください。誤って口に入れるとけが・窒息のおそれがあります。	
本製品の分解・改造・修理を絶対に行わないでください。火災・感電・けが・故障のおそれがあります。	
通電中の本製品に布などをかぶせたり、暖房器具の近くに置かないでください。内部の温度が上がり、火災・やけど・故障のおそれがあります。	



注意

本製品の中に異物を入れないで下さい。異物が入ると、火災・感電・故障の原因となるおそれがあります。	
本製品の使用中に、衝撃を与えたり、電源や配線を取り外さないでください。内部のデータや本製品のデータが破損・消失する可能性があります。	

ご使用上のお願い

無理に押したり、落としたり、本製品の上に物を乗せないでください。故障・誤作動・記憶内容の損失の原因となります。
本製品の仕様および使用環境以外で使用した場合の被害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
本製品は完全なセキュリティを保証するものではありません。本製品の使用中にセキュリティ上の障害およびそれにより生じた損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
本製品に記録されたデータの損失による被害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。

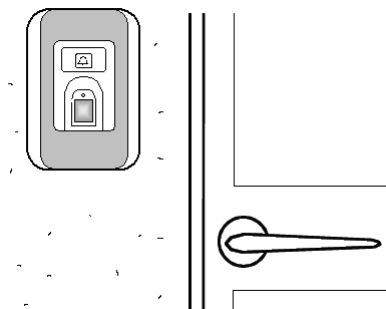
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

2 この製品について

SD-Gate72 は指紋認証ユニットとコントローラユニットの2つのユニットで構成されています。指紋認証ユニットは通常ドアの外側に、コントローラユニットはドアの内側に設置され、2つのユニットは接続されて相互に連動するようになっています。

■ 指紋認証ユニット

指紋認証ユニットは通常ドアの内側に設置します。この指紋認証ユニットの特長は、1:N高速指紋認証エンジンをした、便利な指紋認証にあります。また指の形態に左右されにくいシリコンセンサーを採用しています。このユニットには、どんな鍵も必要なく、指をセンサーに置くだけで良いのです。指紋認証が成功すると、指紋認証ユニットはコントローラユニットにドアを開錠するよう指示信号を出します。

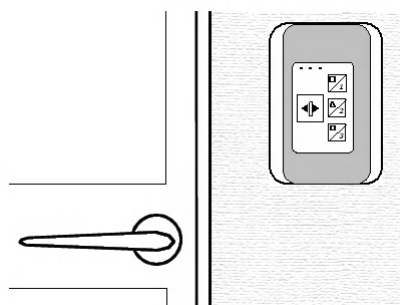


指紋認証ユニット 設置例

■ コントローラユニット

コントローラユニットは通常ドアの内側に設置され、電気錠・彫込み錠・ストライク錠の開閉を制御します。指紋認証ユニットからの開錠指示信号を受信すると、コントローラユニットはすぐにドアを開錠します。

コントローラユニットに取付けられている開錠スイッチを押してドアを開けることもできます。



指紋認証ユニット 設置例

2.1 特長

SD-Gate72 の特長は次のとおりです。

■ キーレスエントリー

ID も暗証番号も必要ありません。もちろん鍵も必要ありません。指をセンサーに置くだけで入室できます。

■ PC やサーバが不要

どちらのユニットも PC に接続する必要はなく、単体で動作します。指紋の登録は本ユニット上で直接行うことができます。

■ PC やサーバへの接続

ユニットに PC を接続し、SDM(管理用ソフトウェア)を使用すると、より便利にユニットを管理することもできます。管理ソフトウェアを使用するには、PC とユニットを一時的に RS-232C またはイーサネット で接続する必要があります。詳細については**取扱説明書(設置編)**をご覧ください。

■ 呼び鈴スイッチと開錠スイッチ

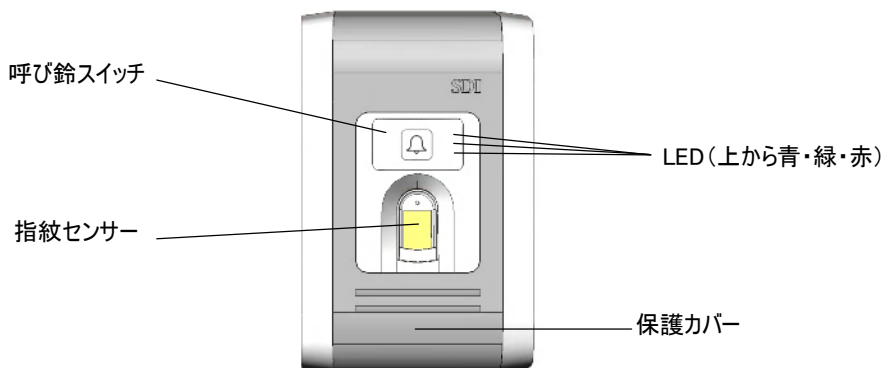
すでに呼び鈴をお持ちであれば、指紋認証ユニットの呼び鈴スイッチと接続し使用することができます。訪問客はこの呼び鈴スイッチを押してあなたに来訪を知らせることができます。ドアの内側から開錠するときには、コントローラユニットの開錠スイッチを使用してドアを開けることができます。このユニットの他に、呼び鈴やドア開錠スイッチを追加して設置する必要はありません。

■ 安全性

指紋は、あらゆる人々にとって唯一無二のものであり、生涯において変化することはまずありません。もっとも安全な個人認証技術のひとつが指紋による認証です。ID や暗証番号を忘れたり、盗まれたりする心配が無くなります。

2.2 指紋認証ユニット各部名称

指紋認証ユニットの主な機能は次のとおりです。



■ 指紋読取りセンサー

指紋の登録や認証を行うとき、指を置いて指紋を読み取るためのセンサーです。

■ 呼び鈴スイッチ

ドア内部の人に来訪を伝えるための呼び鈴です。このスイッチのご使用に際しては、**取扱説明書(設置編)**の「呼び鈴の接続」をご覧ください。

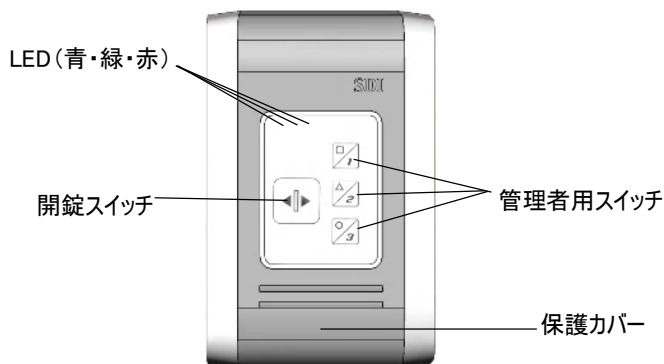
■ LED ランプ

指紋認証ユニットには3つの LED があります。それぞれの LED が示す主な表示内容は次の通りです。

青	電源ON
緑	認証成功
赤	認証失敗

2.3 コントローラユニット各部名称

コントローラユニットの主な機能は次のとおりです。



■ 管理スイッチ

この3つの管理者用スイッチは、指紋の登録や削除などで使用されます。管理者用スイッチを使った操作については「4 管理モードとは」をご参照ください。

■ 開錠スイッチ

ドアの内側から開錠を行うためのスイッチです。

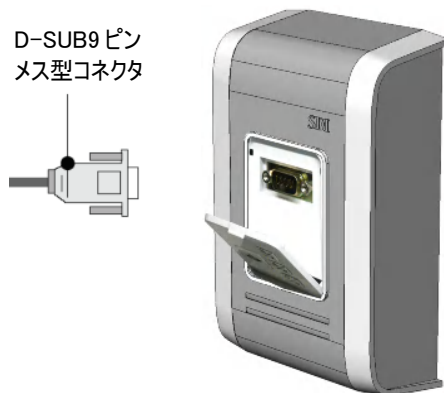
■ LED ランプ

コントローラユニットにも指紋認証ユニットと同様に3つの LED ランプがあります。それぞれの LED ランプの示す主な表示内容は次の通りです

青	電源ON
緑	認証成功
赤	認証失敗

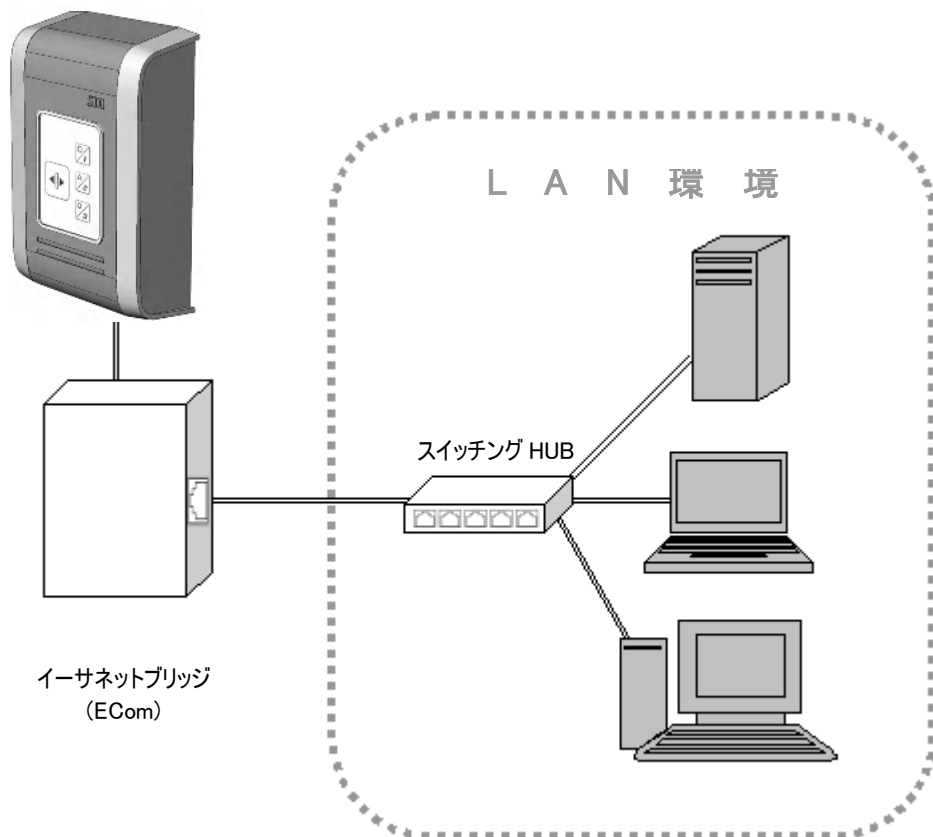
＜ SC II の場合 ＞

表のパネルを手前に開けると、RS-232C コネクタが現れます。ここに RS-232C ケーブルを使用して PC を接続し、SDM(管理用ソフトウェア)を利用することができます。



< SC III の場合 >

コントローラユニットとイーサネットブリッジ(ESCom)を接続して設置します。設置後、ブリッジを LAN に接続し、SDM(管理ソフトウェア)を利用することができます。ブリッジの詳しい接続方法は「10.3 SCIII の接続」をご参照ください。



2.4 管理者/ユーザの登録数について

SD-Gate72 には指紋アカウントとカードアカウントがそれぞれ用意されています。登録登録できる管理者/ユーザ数は次の通りです。詳しい登録方法については「6 登録」をご参照ください。

管理者

種類	登録可能数
指紋	20
カード	20

ユーザ

種類	登録可能数
指紋*	268
カード	326** / 272***

*カード登録数が最大数に達した場合、指紋ユーザアカウントにカードを登録することが可能です。

SD-Gate72/M の場合 *SD-Gate/F の場合

2.5 ログ保存数について


ログは約 1600 件 (SD-Gate72/M) または約 400 件 (SD-Gate72/F) が保存されます。最大数まで達した後は、古い順に上書きされます。

3 はじめて使うとき

SD-Gate72 を使用する準備ができましたら、まず電源を入れてみましょう。

3.1 電源を入れる

それぞれのユニットがきちんと設置され、配線が済んでいることを確認しましたら電源を入れてみましょう。

1	電源を入れてください。	
2	<p>電源が入った後の動作状態は次のようになります。</p> <p>(1) どちらのユニットも、ブザー音とともに3つのLEDが連続して点滅します。</p> <p>(2) 約3秒後、緑と赤のLEDが消灯します。</p> <p>(3) 続いてブザー音が4回鳴ります。</p> <p>これでそれぞれのユニットの準備は完了です。</p>	 <p>コントローラユニット LED (電源を入れたとき)</p> <p>指紋認証ユニット LED (電源を入れたとき)</p>

3.2 ユニット間の同期をとる

SD-Gate72 に電源を入れたら、まず最初に、指紋の登録や認証などの処理を行う前に各ユニットの同期を取る必要があります。「5 同期」を参照してください。

同期処理—なぜ同期が必要なのか？

指紋認証ユニット、コントローラユニットはそれぞれ固有のシリアル番号を持っています。同期処理とは2つ以上接続されたユニットどうしがお互いに相手の固有シリアル番号を認識する作業をいいます。もし2つのユニットの同期が完了していなければ指紋の登録や認証を行うことができません。

同期の目的は、2つのユニットの一方をすり替えてシステムへ侵入されるのを防止することにあります。たとえば、指紋認証ユニットが別の指紋認証ユニットと取り替えられている場合は、再び改めて同期処理を行わない限り、コントローラユニットは接続された指紋認証ユニットを識別することができません。

3.3 管理者を登録

各ユニットの同期が完了したら1人目の指紋登録を行うことができます。1人目の指紋は必ず管理者として登録されます。「6 登録」をご参照ください。

管理者とユーザの違い

SD-Gate72 の利用者は、管理者とユーザの2種類に分類されています。管理者として登録した場合、他の利用者を登録する権限が与えられ、**管理認証**（「4 管理モードとは」をご参照ください）を行ったあとに他の利用者の登録を行うことができます。一方ユーザとして登録した場合、他の利用者の登録を行う権限はありません。

3.4 正しい指の置き方

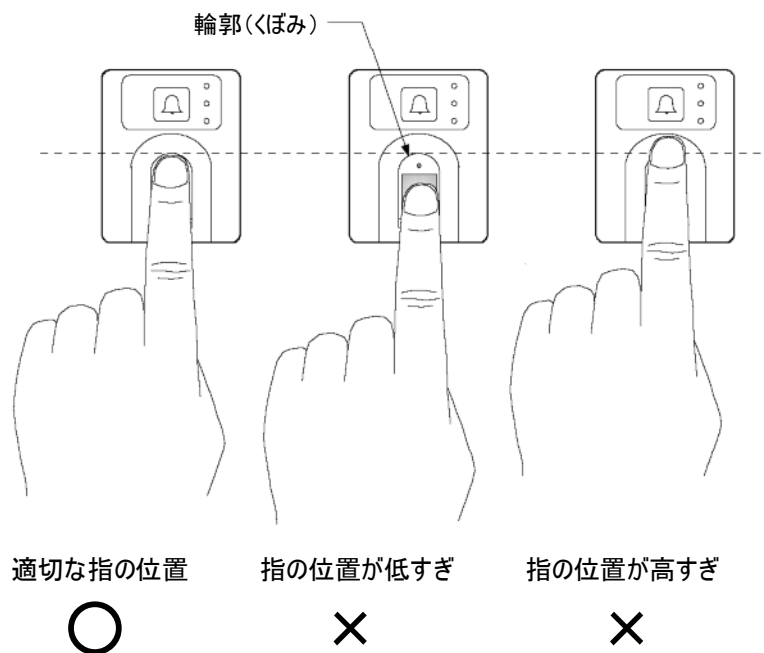
指を正しくセンサーに置くことは非常に重要です。指を正しく置くことで、SD-Gate72 は認証に必要な指紋の特徴を抽出することができます。

次に示す指の正しい置き方の3つのポイントを参考にしてください。

ポイント1: 指をセンサー面に対して水平になるように置いてください。指が曲がっているとセンサーが指紋画像を正確に読み取れません。



ポイント2: センサー面の輪郭(くぼみ)に合わせて指を置いてください。



ポイント3: 認証の際は、登録の際に置いた指の位置と同じ位置に指を置いてください。

4 管理モードとは

コントローラユニットと指紋認証ユニットには次の管理機能があります。

- 各ユニット間の同期
- 管理者/ユーザの登録
- 登録されている管理者/ユーザの削除
- 登録されているすべての管理者/ユーザの削除
- 半ドア検知をする/しない
- ドア開放時間の変更
- 指紋認証ユニットのブザー音の変更

これらの機能を使用するためには**管理モード**に移行しなければなりません。管理モードに移行するためには、コントローラユニットの管理者用スイッチを、これらの機能ごとに決められた順序で押します。

4.1 管理モードに移行するには





管理モードのうちいくつかは**保護モード**になっています。保護モードとは、**管理認証**をしなければアクセスすることができない管理機能です。ここでは同期、登録、削除が保護モードとなっていますので、最初に管理認証を必ず行う必要があります。

管理認証とは、不正な処理を防ぐために行う管理者の認証のことをいいます。同期、登録、削除を行うためには必ず管理者の認証が必要となります。

(ただし、本装置を初めて使用するにあたり、はじめての同期処理や指紋の登録を行う場合は管理者の認証は行いません。)














それでは次に、6通りの管理モードについて記述します。

■ 管理モード1: 各ユニット間の同期

モード	管理モード移行手順
各ユニット間の同期	<p>まず、スイッチ 1  を2秒間押し続けます。その後、</p> <p>スイッチ1を3回続けて押します。   </p>














※このモードは保護モードです

■ 管理モード2: 管理者の登録

モード	登録種別	管理モード移行手順
管理者の登録		<p>まず、スイッチ2  を2秒間押し続けます。その後、登録種別ごとの手順を行います。</p>
	ICカード+指紋	<p>スイッチ1を3回続けて押します。   </p>
	指紋のみ (IDなし)	<p>スイッチ2を3回続けて押します。   </p>
	指紋のみ (IDあり)	<p>スイッチ1,1,2を順に押します。   </p>
	ICカードのみ	<p>スイッチ3を3回続けて押します。   </p>









※このモードは保護モードです

■ 管理モード3: ユーザの登録

モード	登録種別	管理モード移行手順
ユーザの登録		<p>まず、スイッチ3  を2秒間押し続けます。その後、登録種別ごとの手順を行います。</p>
	ICカード+指紋	<p>スイッチ1を3回続けて押します。   </p>
	指紋のみ (IDなし)	<p>スイッチ2を3回続けて押します。   </p>
	指紋のみ (IDあり)	<p>スイッチ1を3回続けて押します。   </p>
	ICカードのみ	<p>スイッチ3を3回続けて押します。   </p>











※このモードは保護モードです

■ 管理モード 4: ID ごとの管理者またはユーザの削除

モード	管理モード移行手順
カードIDで削除	まず、スイッチ2  を2秒間押し続けます。その後、開錠スイッチを3回続けて押します。   
ユーザIDで削除	まず、スイッチ2  を2秒間押し続けます。その後、開錠スイッチを3回続けて押します。   

















※このモードは保護モードです

■ 管理モード 5: 全削除

モード	削除種別	管理モード移行手順
全削除		まず、スイッチ1  を2秒間押しつづけます。その後、削除種別ごとの手順を行います。
	全管理者を削除	スイッチ2を3回続けて押します。   
	全ユーザを削除	スイッチ3を3回続けて押します。   
	全管理者/全ユーザを一括削除	スイッチ3,2,1を順に押します。   

※このモードは保護モードです

■ 管理モード 6: その他の設定

モード	設定種別	管理モード移行手順
その他の設定		まず、スイッチ1  を2秒間押しつづけます。その後、設定種別ごとの手順を行います。
	半ドア検知	スイッチ2,1,1を順に押します。   
	盗難検知	スイッチ2,1,2を順に押します。   
	呼び鈴トーン音の変更	スイッチ2,3,3を順に押します。   
	ドア開放時間の変更	a) 5秒にセット 開錠スイッチ、スイッチ1を押します。  
b) 10秒にセット 開錠スイッチ、スイッチ2を押します。  		
c) 15秒にセット 開錠スイッチ、スイッチ3を押します。  		

4.2 LED 表示について

管理モードでの操作において処理が失敗した場合、赤色 LED が数回点灯(点滅)します。次に LED 表示の内容と、エラー内容の一覧を示します。



青色 LED(動作準備完了)

電源 ON で動作準備完了状態

緑色 LED(処理成功)

処理成功

赤色 LED(処理エラー)

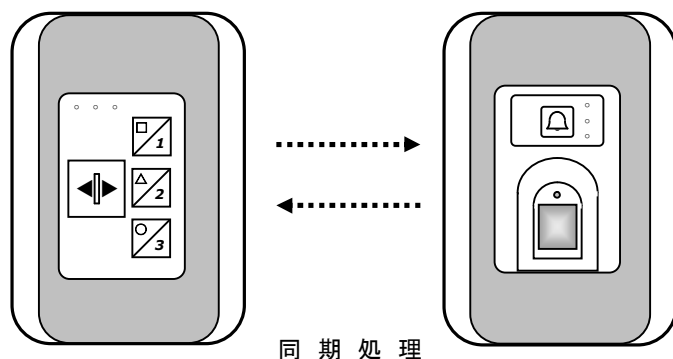
処理エラーを表します

点滅の回数でその要因を表します

1	— 認証失敗
2	— ユニット間の同期がとれていません
3	— 指紋登録数が最大に達しています 1ユーザあたりの指紋登録数が最大に達しています 管理者の登録数が最大に達しています ユーザの登録数が最大に達しています すべての登録数が最大に達しています
4	— 管理者が登録されていません
5	— 管理者/ユーザともに登録されていません
6	— システム上の問題により認証失敗
7	— 指紋認証は成功しましたが、この利用者の認証には先にカードの認証が必要です

5 同期

SD-Gate72 のご購入後、最初に電源を入れたら、まず最初にユニット間の同期を行う必要があります。そして、ユニット間の同期が正常に行われたことを確認する必要があります。



ここではユニット間の同期について説明します。

■ なぜ、同期が必要なのか？

全ての指紋認証ユニット、コントローラユニットは固有なシリアル番号を持っています。同期とは一対のユニットがそれぞれのシリアル番号を介してお互いを認識することをいいます。

■ いつ、同期が必要なのか？

SD-Gate72 をご購入いただいた後ご使用になる前に一度だけ必要です。もし各ユニットの内いずれかのユニットを交換した場合も同様に、同期を行う必要があります。

■ 初めて同期処理を行うときは






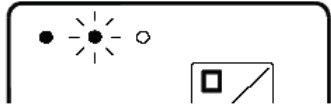
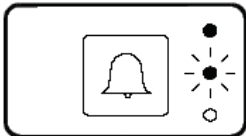
ご購入後初めて同期処理を行う場合は、まだ管理者が登録されていないため、管理認証は必要ありません。

■ 2回目以降の同期処理に必要なことは？

すでに管理者が登録されている場合は同期処理を行う前に管理認証を行う必要があります。これは SD-Gate72 への不正アクセスを防ぐためです。

5.1 はじめて同期をおこなう

同期を行います。ご購入後はじめて同期を行うときは、まだ管理者が登録されていないので、管理認証は行いません。


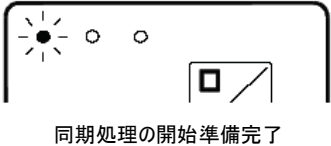

コントローラユニット		
1	スイッチ1  を2秒間押しつづけます。「ピピピッ、ピピピッ、ピピピッ、」というブザー音が鳴ったら、スイッチから手を離してください。青色 LED が点滅し始めます。	 <p style="text-align: center;">同期処理の開始準備完了</p>
2	スイッチ1を続けて3回押します。    緑色 LED が1回点滅したら同期処理は完了です。	 <p style="text-align: center;">同期処理完了</p>
指紋認証ユニット		
3	2の緑色 LED と同様に緑色 LED が1回点滅します。	 <p style="text-align: center;">同期処理完了</p>

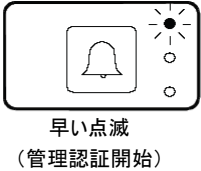
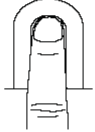


同期処理を行った以降は、いずれかのユニットを新しいユニットと交換しない限り再び同期処理を行う必要はありません。

管理者を登録した後で再度同期が必要な場合には、後述のように管理認証が必要となります。

5.2 2 度目以降の同期

2度目以降の同期で、すでに管理者が登録されている場合は、管理認証後に同期処理を行います。

コントローラユニット		
1	<p>スイッチ1  を2秒間押しつづけます。「ピピピッ、ピピピッ、ピピピッ、」というブザー音が鳴ったら、スイッチから手を離してください。青色 LED が点滅し始めます。</p>	
2	<p>スイッチ1を続けて3回押します。  緑色 LED が1回点滅したら同期処理は完了です。</p>	

指紋認証ユニット		
3	<p>青色 LED ランプが点滅し始めたら、管理認証を行います</p> <p>管理者の指をセンサーに置いてください。ブザー音が止まったら、指をセンサーから離してください。</p> <p>○管理認証が成功すると・・・ 緑色 LED が1回点滅し、ユニット間の同期が行われます。</p> <p>×管理認証が成功すると・・・ 赤色 LED がしばらくの間点滅します(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。</p>	 <p>早い点滅 (管理認証開始)</p>  <p>指をセンサーに置いてください</p>  <p>同期成功</p>  <p>同期失敗</p>

6 登録

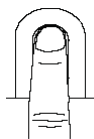
SD-Gate72では、管理者/ユーザの認証方法を「指紋」「指紋とICカードの組み合わせ」「ICカードのみ」から、ユーザごとに自由に選択して登録することができます。

6.1 認証方法の登録

認証方法の設定について説明します。

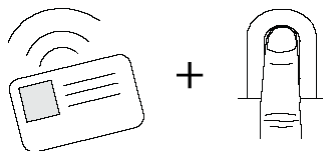
■ 指紋のみ

指紋で認証を行います。指をセンサーに置いて認証を行います。指紋の登録時には、ユーザIDを入力して登録する方法と、入力しないで登録する方法があります。ユーザIDを入力する場合は、管理スイッチ1,2,3を使用して、5桁のIDを入力します。



■ ICカードと指紋の組み合わせ(ICカード+指紋)

ICカードを指紋認証ユニットにかざしたあと、指をセンサーに置いて認証を行います。指紋と同時にICカードの登録を行い、認証時にはそのICカードの認証が必須となります。この認証方法は3つの認証方法の中で最もセキュリティレベルの高いものです。



■ ICカードのみ

認証はICカードを指紋認証ユニットにかざすだけです。この認証方法はいずれの指も登録できない人のために準備されています。指紋認証を使用しない場合、ICカードの紛失や盗難によってセキュリティが破られる可能性があります。したがって、この認証方法は3つの認証方法の中で最もセキュリティレベルの低いものです。



登録を行う前に、次の点に注意してください。

1. はじめて管理者を登録する場合

SD-Gate72 にはじめて管理者を登録する場合、管理認証は必要ありません。はじめての登録を行う場合は、必ず管理者を登録しなければなりません。

しかし、最初の管理者登録後に登録を行う場合には管理認証が必要となります。

2. どの方法でも管理認証を行えます

管理認証は3種類の認証方法のうち、いずれの方法でも実行できます。したがって、管理者登録時にどの方法で登録を行っても構いません。

例) ICカード+指紋の認証方法で登録された管理者がいたとします。この管理者が管理認証を行う場合、まずICカードをかざし、そのあと指紋認証を行います。

3. ブザー音とLED

指紋認証ユニットでは、青色LEDランプとブザー音で、次に何をすべきかを示します。登録時には、指紋認証ユニットではブザー音が鳴り、LEDランプが点滅します。

ブザー音には3種類(管理モード開始、指紋またはカードの読み取り開始、カードの読み取り開始)があります。同様に青色LEDの点滅にも2種類(速い、遅い)があります。これらは今使用している認証方法を表しています。ブザー音、LEDの点滅はそれぞれ独立に動作します。

■ ブザー音

ブザー音には3種類のパターンがあります。

「ピピピッ、ピピピッ、ピピピッ、」	3連続の短いブザー音が繰り返し鳴ります。 管理モードになったことを知らせます。
「ピッ、ピッ、ピッ、」	小刻みのブザー音が繰り返し鳴ります。 ICカードの読み取り開始、または指紋の読み取り開始の合図です。
「ピーッ、ピーッ、ピーッ、」	約1秒間隔のゆっくりしたブザー音が繰り返し鳴ります。 ICカードの読み取り開始の合図です。

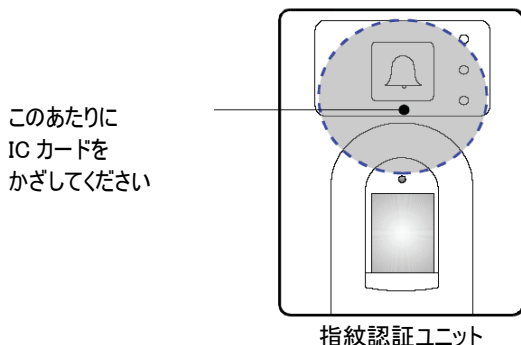
■ 青色LEDの点滅

速い点滅の場合、管理認証モードになっていることを示しています。管理認証を行う必要があります。

遅い点滅の場合、管理モード(登録)になっていることを示しています。管理認証が成功し、指紋認証ユニットが登録準備完了であることを示しています。

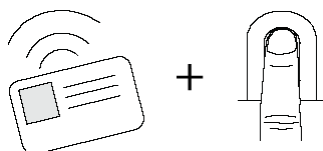
4. ICカードをかざす位置





呼び鈴スイッチの近くにICカードをかざしてください。ICカード読取装置はこのあたりにあります。

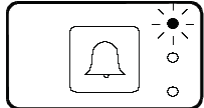



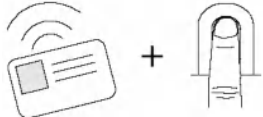
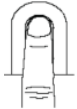

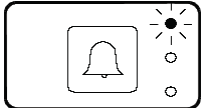


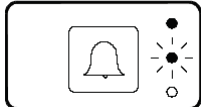

6.2 ICカード+指紋で登録

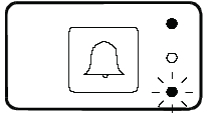
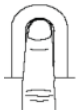

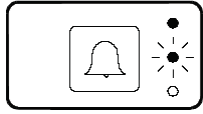

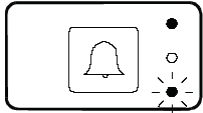
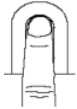

ICカード+指紋の認証方法で管理者/ユーザを登録します。次のステップに従ってすすめてください。

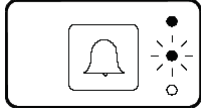
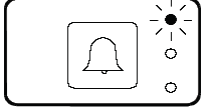

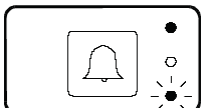


コントローラユニット		
1	<p>管理者を登録する場合:</p> <p>スイッチ2  を2秒間押し続けます。</p> <p>ユーザを登録する場合:</p> <p>スイッチ3  を2秒間押し続けます。</p> <p>「ピピピッ、ピピピッ、ピピピッ、」というブザー音が鳴ったら、スイッチから手を離してください。青色 LED が点滅し始めます。</p>	 <p>青色 LED 点滅 (管理モード開始)</p>
2	<p>スイッチ1を続けて3回押します。 </p> <p><u>最初の管理者登録のときは、次のステップ3、4はスキップし、ステップ5に進んでください。</u></p>	

指紋認証ユニット		
3	<p>青色 LED が点滅して小刻みのブザー音が鳴りはじめ、管理認証の開始を知らせます。</p>	 <p>青色 LED・速い点滅 (管理認証開始)</p> <p></p> <p>「ピッ、ピッ、ピッ、」 (管理認証を行います。指をセンサーに置か、ICカードをかざしてください。)</p>

<p>4</p>	<p>まず管理認証を行います。</p> <p>管理認証がICカード+指紋の場合： 最初に IC カードを認証してください。カードの認証が成功すると、緑色 LED が1回点滅します。 次にセンサーに管理者の指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>管理認証が指紋のみの場合： センサーに指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>管理認証がカードのみの場合： カードを指紋認証ユニットにかざしてください。</p>	 <p>管理認証(カード+指紋)</p>  <p>管理認証(指紋のみ)</p>  <p>管理認証(カードのみ)</p>
<p>5</p>	<p>○管理認証が成功すると・・・ ブザー音が1回鳴り、緑色 LED が1回点滅します。その後、青色 LED が点滅して登録の開始を知らせます。ブザー音が鳴ったら、ステップ5に進みます</p> <p>×管理認証が失敗すると・・・ 赤色 LED が数回点滅します(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。再度登録を開始するには、もう一度ステップ1から行ってください。</p>	 <p>遅い点滅(登録開始)</p>  <p>「ピーツ、ピーツ、ピーツ、」 (カードの読み取り開始)</p>
<p>5</p>	<p>登録を行います。登録するカードを指紋認証ユニットにかざしてください。</p> <p>○カードの認証が成功すると・・・ 緑色 LED が1回点滅して小刻みのブザー音が鳴りはじめます。このブザー音は、次に行う指紋読み取り開始の合図です。</p>	 <p>カードをかざしてください</p>  <p>カード認証成功</p>  <p>「ピツ、ピツ、ピツ、」 (指紋の読み取り開始)</p>

	<p>×カードの認証が失敗すると・・・</p> <p>赤色 LED が数回点滅します(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。認証失敗の原因として、カードまたは指紋が最大登録数に達している可能性があります。再度登録を開始するには、もう一度ステップ 1 から行ってください。</p>	 <p>カード認証エラー</p>
6	<p>次に、カードとセットとなる指紋の登録を行います。<u>指紋登録には、指紋の読み取りを2回行う必要があります。</u></p> <p>まず1回目の読み取りを行います。登録する指をセンサーに置いてください。</p> <p>ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。指紋認証ユニットは登録する指紋を読み取り、特徴を抽出します。</p> <p>○読み取りが成功すると・・・</p> <p>緑色 LED が1回点滅して小刻みのブザー音が鳴りはじめます。このブザー音は2回目の指紋読み取り開始の合図です。</p> <p>×読み取りが失敗すると・・・</p> <p>赤色 LED が数回点滅します。指紋の登録は失敗です(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。再度登録を開始するには、もう一度ステップ 1 から行ってください。</p>	 <p>登録する指を置いてください</p>  <p>ブザー音が鳴り止みます</p>  <p>1回目の読み取りが成功しました</p>  <p>「ピッ、ピッ、ピッ、」 (2回目の指紋の読み取り開始)</p>  <p>指紋読み取りエラー</p>
7	<p>続いて、確認の為にもう一度指紋を読み取ります。同じ指をセンサーに置いてください。</p> <p>ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p>	 <p>同じ指をもう一度 センサーに置いてください</p>  <p>ブザー音が鳴り止みます</p>

	<p>○2回目の読み取りが成功すると: 緑色 LED が1回点滅し、登録は完了です。</p> <p><u>このあと、青色 LED が点滅しブザー音が鳴ります。</u> <u>このまま管理者/ユーザ登録を続行できます。ステップ5～7を繰り返してください。</u> <u>登録を終了する場合は、ブザー音が鳴り止むまで、そのままお待ちください。</u></p> <p>×読み取りが失敗すると: 赤色 LED が数回点滅します。指紋の登録は失敗です(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。 再度登録を開始するには、もう一度ステップ1から行ってください。</p>	 <p>2回目の読み取りが成功して、登録は完了しました。</p>  <p>遅い点滅(続けて登録開始)</p>  <p>「ピーツ、ピーツ、ピーツ、」 (カードの読み取り開始)</p>  <p>指紋読み取りエラー</p>
--	--	---

続けて登録する場合		
<p>8</p>	<p>同じカードに他の指を追加登録するとき、あるいは別のカードの登録を行うときは、ステップ5～7を繰り返してください。 (1枚のカードには最大6指登録できます。)</p> <p>これ以上登録しない場合はそのままお待ちください。約15秒間でブザー音が鳴り止み、赤色 LED が1回点滅して、管理モードが終了します。</p>	

1. LED の点滅速度

点滅速度はステップ3で速く、ステップ5で遅くなっています。点滅速度は現在のモードを示します。管理認証モードでは速く、管理モードもしくは登録開始の合図のときは遅くなっています。

2. 指紋の最大登録数

カード+指紋の登録の場合、1枚のカードで異なる指紋を最大6指まで登録することができます。

3. カードの読み取り時に指を置くと

ステップ5(登録)では、指を置く前にカードの読み取りを行う必要があります。カードの読み取り前に指を置いて、ユニットはカードの読み取り待機中のため指紋認証は行われません。

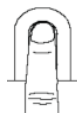
4. 指紋の読み取り時にカードの読み取りを行った場合。







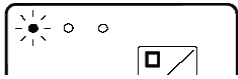
同様に、指紋登録の間は、ユニットは指紋の読み取り待機中なので、カードの読み取りを行っても認証しません。

6.3 指紋のみ登録(IDあり)

指紋のみの認証方法で管理者/ユーザを登録します。次のステップに従ってすすめてください。

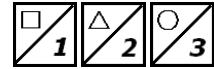
注意:登録時に入力したIDは、この指紋登録を削除するときに必要となります。巻末の付録の「ユーザID一覧表」などをご利用になり、どのIDに誰のどの指紋を登録したかを、必ず記録し保管してください。



コントローラユニット		
1	<p>管理者を登録する場合:</p> <p>スイッチ2  を2秒間押し続けます。</p> <p>ユーザを登録する場合:</p> <p>スイッチ3  を2秒間押し続けます。</p> <p>「ピピピッ、ピピピッ、ピピピッ、」というブザー音が鳴ったら、スイッチから手を離してください。青色LEDが点滅し始めます。</p>	 <p>青色LED点滅 (管理モード開始)</p>
2	<p>スイッチ1、1、2を順に押します。   </p> <p>「ピッピッピッ」と3回ブザー音が鳴って青色LEDが点滅したら、ユーザID入力開始の合図です。</p>	<p>「ピッピッピッ」 (ID入力開始)</p>  <p>青色LED点滅 (ID入力開始)</p>

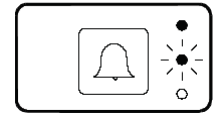
3

スイッチ1・2・3を使用して5桁のユーザ ID を入力します。1・2・3の3種類の数字の組み合わせで作成した5桁のユーザ ID、または既に登録されているユーザ ID を入力してください。
(例: 11111, 11112, 11113, 11121, 11122…)



1・2・3の組み合わせで5桁のユーザ ID を入力

○ユーザ ID の入力が成功すると・・・
青色 LED が点滅し、小刻みのブザー音が鳴り始めたら、管理認証開始の合図です。ステップ4に進みます。

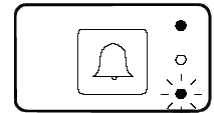


ユーザ ID 入力が成功しました



「ピッ、ピッ、ピッ、」
(管理認証開始)



×ユーザ ID の入力が失敗すると・・・
赤色 LED が数回点滅します。失敗の原因としては、入力した ID に登録されている指紋が既に最大数であることが考えられます。別のユーザ ID を入力してください。



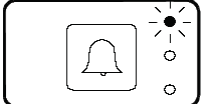

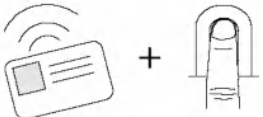





ユーザ ID エラー

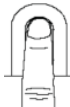

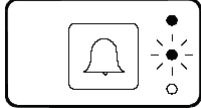

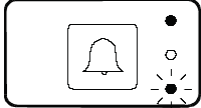
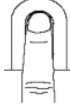

注意:
このユーザ ID は登録を削除するときに必要ですので、必ず記録しておいてください。(※巻末の付録のような一覧表を利用すると便利です。)

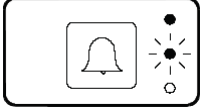
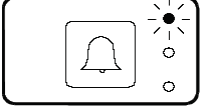

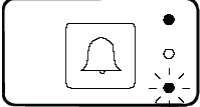
既に登録されているユーザ ID を入力した場合、そのユーザ ID に指紋が追加登録されます。ユーザ ID ひとつにつき最大6指を登録できます。

- 入力したユーザ ID を取り消すときは、開錠スイッチ  を押してください。3回ブザー音が鳴ったら、再入力できます。
- 処理を中止するときは、ユーザ ID 未入力の状態で開錠スイッチ  を押してください。青色 LED が1回だけ点滅し、中止されます。
- ユーザ ID が入力されないまま 20 秒経過すると、青色 LED が1回だけ点滅し、自動的に処理が中止されます。


最初の管理者登録のときは、次のステップ4、5はスキップし、ステップ6に進んでください。

指紋認証ユニット		
4	<p>青色 LED が点滅して小刻みのブザー音が鳴りはじめ、管理認証の開始を知らせます。</p>	 <p>青色 LED・速い点滅 (管理認証開始)</p>  <p>「ピッ、ピッ、ピッ、」 (管理認証を行います。指をセンサーに置くか、IC カードをかざしてください。)</p>
5	<p>まず管理認証を行います。</p> <p>管理認証がICカード＋指紋の場合： 最初に IC カードを認証してください。カードの認証が成功すると、緑色 LED が1回点滅します。 次にセンサーに管理者の指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>管理認証が指紋のみの場合： センサーに指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>管理認証がカードのみの場合： カードを指紋認証ユニットにかざしてください。</p>	 <p>管理認証(カードと指紋)</p>  <p>管理認証(指紋のみ)</p>  <p>管理認証(カードのみ)</p>
	<p>○管理認証が成功すると・・・ ブザー音が1回鳴り、緑色 LED が1回点滅します。その後、青色 LED が点滅し続け、登録の開始を知らせます。小刻みのブザー音が鳴り始めたら、ステップ5に進みます。</p> <p>×管理認証が失敗すると・・・ 赤色 LED が数回点滅します(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。再度登録を開始するには、もう一度ステップ 1 から行ってください。</p>	 <p>遅い点滅(登録開始)</p>  <p>「ピッ、ピッ、ピッ、」 (カードの読み取り開始)</p>  <p>管理認証エラー</p>

<p>6</p>	<p>指紋の登録を行います。指紋登録には、指紋の読み取りを2回行う必要があります。</p> <p>まず1回目の読み取りを行います。登録する指をセンサーに置いてください。</p> <p>ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。指紋認証ユニットは登録する指紋を読み取り、特徴を抽出します。</p>	 <p>登録する指を置いてください</p>  <p>ブザー音が鳴り止みます</p>
<p>7</p>	<p>○読み取りが成功すると... 緑色 LED が1回点滅して小刻みのブザー音が鳴りはじめます。このブザー音は2回目の指紋読み取り開始の合図です。</p> <p>×読み取りが失敗すると... 赤色 LED が数回点滅します。指紋の登録は失敗です（「4.2 LED 表示について」をご参照ください）。再度登録を開始するには、もう一度ステップ1から行ってください。</p>	 <p>1回目の読み取りが成功しました</p>  <p>「ピッ、ピッ、ピッ、」 (2回目の指紋の読み取り開始)</p>  <p>指紋読み取りエラー</p>
<p>7</p>	<p>続いて、確認の為にもう一度指紋を読み取ります。同じ指をセンサーに置いてください。</p> <p>ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p>	 <p>同じ指をもう一度センサーに置いてください</p>  <p>ブザー音が鳴り止みます</p>

	<p>○2回目の読み取りが成功すると: 緑色 LED が1回点滅して短いブザー音が鳴ると、登録は完了です。</p> <p><u>このあと、青色 LED が点滅し小刻みのブザー音が鳴り始めます。</u> <u>このまま管理者/ユーザ登録を続行できます。ステップ3・6・7を繰り返してください。</u> <u>登録を終了する場合は、ブザー音が鳴り止むまで、そのままお待ちください。</u></p> <p>×読み取りが失敗すると: 赤色 LED が数回点滅します。指紋の登録は失敗です(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。 再度登録を開始するには、もう一度ステップ1から行ってください。</p>	 <p>2 回目の読み取りが成功して、登録は完了しました。</p>  <p>遅い点滅(続けて登録開始)</p>  <p>「ピッ、ピッ、ピッ、」 (指紋の読み取り開始)</p>  <p>指紋読み取りエラー</p>
--	---	--

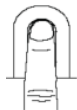
続けて登録する場合






8	<p>続けて指紋の登録を行うときは、ステップ3・6・7を繰り返してください。同じユーザ ID または別のユーザ ID、どちらでも登録を続行できます。</p> <p>これ以上登録しない場合は開錠スイッチ  を押すと処理を終了できます。または、そのままお待ちいただくと、約 15 秒間でブザー音が鳴り止み、赤色 LED が1回点滅して、管理モードが終了します。</p>	
---	---	--

6.4 指紋のみ登録(IDなし)

指紋のみの認証方法で管理者/ユーザを登録します。次のステップに従ってすすめてください。

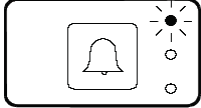
注意:この方法で管理者/ユーザを登録した場合、この管理者/ユーザを選択して削除するためにはSDM(SD-Gate 管理ソフトウェア)が必要です。「指紋のみ登録(IDあり)」での登録をお勧めします。




コントローラユニット	
1	<p>管理者を登録する場合： スイッチ2  を2秒間押し続けます。</p> <p>ユーザを登録する場合： スイッチ3  を2秒間押し続けます。</p> <p>「ピピピッ、ピピピッ、ピピピッ、」というブザー音が鳴ったら、スイッチから手を離してください。青色 LED が点滅し始めます。</p>
2	<p>スイッチ1を続けて3回押します。   </p> <p>最初の管理者登録のときは、次のステップ3、4はスキップし、ステップ5に進んでください。</p>



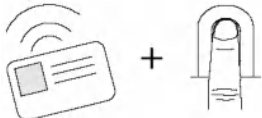
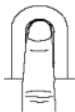

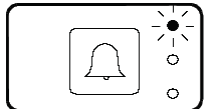

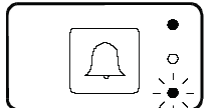
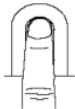

指紋認証ユニット	
3	<p>青色 LED が点滅して小刻みのブザー音が鳴りはじめ、管理認証の開始を知らせます。</p>

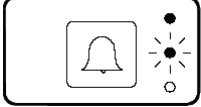

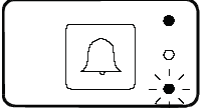
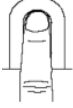

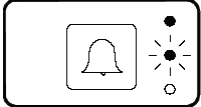
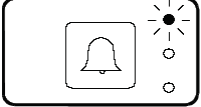

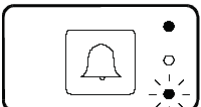


青色 LED・速い点滅
(管理認証開始)



「ピッ、ピッ、ピッ、」
(管理認証を行います。指をセンサーに置くか、IC カードをかざしてください。)

<p>4</p>	<p>まず管理認証を行います。</p> <p>管理認証がICカード+指紋の場合： 最初に IC カードを認証してください。カードの認証が成功すると、緑色 LED が1回点滅します。 次にセンサーに管理者の指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>管理認証が指紋のみの場合： センサーに指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>管理認証がカードのみの場合： カードを指紋認証ユニットにかざしてください。</p>	 <p>管理認証(カードと指紋)</p>  <p>管理認証(指紋のみ)</p>  <p>管理認証(カードのみ)</p>
	<p>○管理認証が成功すると・・・</p> <p>ブザー音が1回鳴り、緑色 LED が1回点滅します。その後、青色 LED が点滅し続け、登録の開始を知らせます。小刻みのブザー音が鳴り始めたら、ステップ5に進みます。</p> <p>×管理認証が失敗すると・・・</p> <p>赤色 LED が数回点滅します(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。再度登録を開始するには、もう一度ステップ1から行ってください。</p>	 <p>遅い点滅(登録開始)</p>  <p>「ピッ、ピッ、ピッ、」 (カードの読み取り開始)</p>  <p>管理認証エラー</p>
<p>5</p>	<p><u>指紋の登録を行います。指紋登録には、指紋の読み取りを2回行う必要があります。</u></p> <p>まず1回目の読み取りを行います。登録する指をセンサーに置いてください。</p> <p>ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。指紋認証ユニットは登録する指紋を読み取り、特徴を抽出します。</p>	 <p>登録する指を置いてください</p>  <p>ブザー音が鳴り止みます</p>



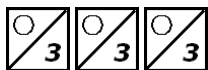
	<p>○読み取りが成功すると・・・ 緑色 LED が1回点滅して小刻みのブザー音が鳴りはじめます。このブザー音は2回目の指紋読み取り開始の合図です。</p> <p>×読み取りが失敗すると・・・ 赤色 LED が数回点滅します。指紋の登録は失敗です（「4.2 LED 表示について」をご参照ください）。再度登録を開始するには、もう一度ステップ1から行ってください。</p>	 <p>1回目の読み取りが成功しました</p>  <p>「ピッ、ピッ、ピッ、」 (2回目の指紋の読み取り開始)</p>  <p>指紋読み取りエラー</p>
<p>6</p>	<p>続いて、確認の為にもう一度指紋を読み取ります。同じ指をセンサーに置いてください。</p> <p>ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p>	 <p>同じ指をもう一度 センサーに置いてください</p>  <p>ブザー音が鳴り止みます</p>
	<p>○2回目の読み取りが成功すると： 緑色 LED が1回点滅して短いブザー音が鳴ると、登録は完了です。</p> <p><u>このあと、青色 LED が点滅し小刻みのブザー音が鳴り始めます。</u> <u>このまま管理者/ユーザ登録を続行できます。ステップ5・6を繰り返してください。</u> <u>登録を終了する場合は、ブザー音が鳴り止むまで、そのままお待ちください。</u></p> <p>×読み取りが失敗すると： 赤色 LED が数回点滅します。指紋の登録は失敗です（「4.2 LED 表示について」をご参照ください）。再度登録を開始するには、もう一度ステップ1から行ってください。</p>	 <p>2回目の読み取りが成功して、 登録は完了しました。</p>  <p>遅い点滅(続けて登録開始)</p>  <p>「ピッ、ピッ、ピッ、」 (指紋の読み取り開始)</p>  <p>指紋読み取りエラー</p>

続けて登録する場合	
7	<p>続けて別の指紋の登録を行うときは、ステップ5・6を繰り返してください。</p> <p>これ以上登録しない場合はそのままお待ちください。約15秒間でブザー音が鳴り止み、赤色LEDが1回点滅して、管理モードが終了します。</p>

6.5 ICカードのみ登録

ICカードのみの認証方法で管理者/ユーザを登録します。次のステップに従ってすすめてください。

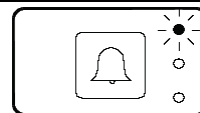


コントローラユニット	
1	<p>管理者を登録する場合: スイッチ2  を2秒間押し続けます。</p> <p>ユーザを登録する場合: スイッチ3  を2秒間押し続けます。</p> <p>「ピピピッ、ピピピッ、ピピピッ、」というブザー音が鳴ったら、スイッチから手を離してください。青色 LED が点滅し始めます。</p>
2	<p>スイッチ1を続けて3回押します。 </p> <p><u>最初の管理者登録のときは、次のステップ3、4はスキップし、ステップ5に進んでください。</u></p>



青色 LED 点滅
(管理モード開始)

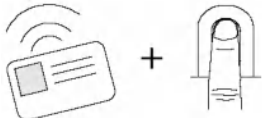
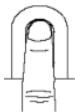

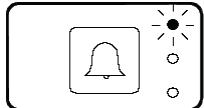

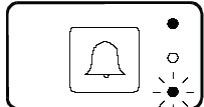

指紋認証ユニット	
3	<p>青色 LED が点滅して小刻みのブザー音が鳴りはじめ、管理認証の開始を知らせます。</p>

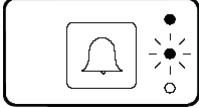
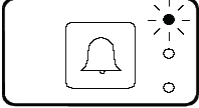

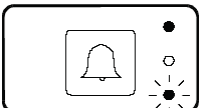


青色 LED・速い点滅
(管理認証開始)



「ピッ、ピッ、ピッ、」
(管理認証を行います。指をセンサーに置くか、ICカードをかざしてください。)

<p>4</p>	<p>まず管理認証を行います。</p> <p>管理認証がICカード+指紋の場合： 最初に IC カードを認証してください。カードの認証が成功すると、緑色 LED が1回点滅します。 次にセンサーに管理者の指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>管理認証が指紋のみの場合： センサーに指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>管理認証がカードのみの場合： カードを指紋認証ユニットにかざしてください。</p>	 <p>管理認証(カード+指紋)</p>  <p>管理認証(指紋のみ)</p>  <p>管理認証(カードのみ)</p>
	<p>○管理認証が成功すると・・・ ブザー音が1回鳴り、緑色 LED が1回点滅します。その後、青色 LED が点滅し続け、登録の開始を知らせます。ブザー音が鳴ったら、ステップ5に進みます</p> <p>×管理認証が失敗すると・・・ 赤色 LED が数回点滅します(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。再度登録を開始するには、もう一度ステップ 1 から行ってください。</p>	 <p>遅い点滅(登録開始)</p>  <p>「ピーツ、ピーツ、ピーツ、」 (カードの読み取り開始)</p>  <p>管理認証エラー</p>
<p>5</p>	<p>登録を行います。登録するカードを指紋認証ユニットにかざしてください。</p>	 <p>カードをかざしてください</p>

	<p>○カードの認証が成功すると・・・ 緑色 LED が1回点滅し、登録は完了です。</p> <p><u>このあと、青色 LED が点滅しブザー音が鳴ります。</u> <u>このまま管理者/ユーザ登録を続行できます。ステップ5</u> <u>を繰り返してください。</u> <u>登録を終了する場合は、ブザー音が鳴り止むまで、その</u> <u>ままお待ちください。</u></p> <p>×カードの認証が失敗すると・・・ 赤色 LED が数回点滅します。(「4.2 LED 表示について」をご参照ください。) 認証失敗の原因として、カードが最大登録数に達している可能性があります。再度登録を開始するには、もう一度ステップ 1 から行ってください。</p>	 <p>カード登録完了</p>  <p>青色 LED・遅い点滅 (カード読み取り開始)</p>  <p>「ピーツ、ピーツ、ピーツ、」 (カードの読み取り開始)</p>  <p>カード認証エラー</p>
--	--	---

<p>続けて登録する場合</p>	
<p>6</p>	<p>続けてカードの登録を行うときは、ステップ5を繰り返してください。</p> <p>これ以上登録しない場合はそのままお待ちください。約15秒間でブザー音が鳴り止み、赤色 LED が1回点滅して、管理モードが終了します。</p>

7 削除

登録を削除するには次の方法があります。

・管理者・ユーザを1件ずつ削除

次の2通りのパターンで削除を行うことができます。

- (1) カード ID で管理者/ユーザを削除
- (2) ユーザ ID で管理者/ユーザを削除



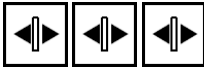
・全件削除

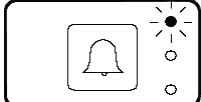

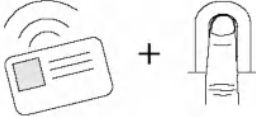
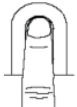



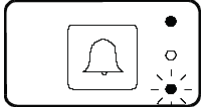
次の3通りのパターンで全件削除を行うことができます。



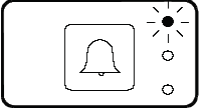

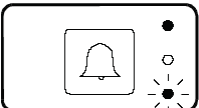
- (1) 全管理者を削除
- (2) 全ユーザを削除
- (3) 全管理者と全ユーザを削除

7.1 カード ID で管理者/ユーザを削除

この方法は IC カード+指紋またはカードのみを使用して登録した場合に限り可能です。IC カードを利用して管理者/ユーザを削除できます。


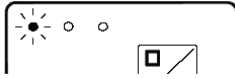


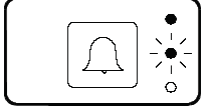

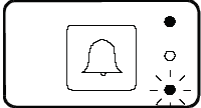
コントローラユニット		
1	スイッチ2  を2秒間押し続けます。 「ピピピッ、ピピピッ、ピピピッ、」というブザー音が鳴ったら、スイッチから手を離してください。青色 LED が点滅し始めます。	 青色 LED 点滅 (管理モード開始)
2	開錠スイッチを続けて3回押します。 	



指紋認証ユニット		
<p>3</p>	<p>まず青色 LED が点滅して小刻みのブザー音が鳴りはじめ、管理認証の開始を知らせます。</p>	 <p>青色 LED・速い点滅 (管理認証開始)</p>  <p>「ピッ、ピッ、ピッ、」 (管理認証を行います。指をセンサーに置くか、IC カードをかざしてください。)</p>
<p>4</p>	<p>管理認証を行います。</p> <p>管理認証が IC カード + 指紋の場合： 最初に IC カードを認証してください。カードの認証が成功すると、緑色 LED が1回点滅します。 次にセンサーに管理者の指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>管理認証が指紋のみの場合： センサーに指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>管理認証がカードのみの場合： カードを指紋認証ユニットにかざしてください。</p>	 <p>管理認証(カード+指紋)</p>  <p>管理認証(指紋のみ)</p>  <p>管理認証(カードのみ)</p>
	<p>○管理認証が成功すると・・・ ブザー音が1回鳴り、緑色 LED が1回点滅します。その後、青色 LED が点滅し続け、削除の開始を知らせます。ブザー音が鳴ったら、ステップ5に進みます</p> <p>× 管理認証が失敗すると・・・ 赤色 LED が数回点滅します(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。再度削除を開始するには、もう一度ステップ 1 から行ってください。</p>	 <p>遅い点滅(削除開始)</p>  <p>「ピーッ、ピーッ、ピーッ、」 (カードの読み取り開始)</p>  <p>管理認証エラー</p>

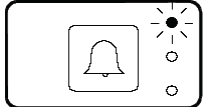

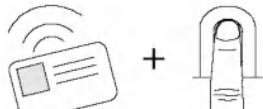
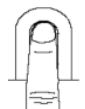

5	<p>削除を行います。削除するカードを指紋認証ユニットにかざしてください。</p>	 <p>カードをかざしてください</p>
	<p>○カードの認証が成功すると・・・ 緑色 LED が1回点滅し、削除は完了です。</p> <p><u>このあと、青色 LED が点滅しブザー音が鳴ります。</u> <u>このまま管理者/ユーザ削除を続行できます。ステップ5を繰り返してください。</u> <u>削除を終了する場合は、ブザー音が鳴り止むまで、そのままお待ちください。</u></p> <p>×カードの認証が失敗すると・・・ 赤色 LED が数回点滅します(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。認証失敗の原因として、そのカードが登録されていない可能性があります。再度削除を開始するには、もう一度ステップ 1 から行ってください。</p>	 <p>カード削除完了</p>  <p>青色 LED・遅い点滅 (カード読み取り開始)</p>  <p>「ピーツ、ピーツ、ピーツ、」 (カードの読み取り開始)</p>  <p>カード認証エラー</p>
続けて削除する場合		
6	<p>続けてカードの削除を行うときは、ステップ5を繰り返してください。</p> <p>削除を終了する場合はそのままお待ちください。約 15 秒間でブザー音が鳴り止み、赤色 LED が1回点滅して、管理モードが終了します。</p>	


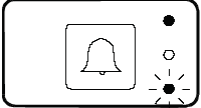
7.2 ユーザ ID で管理者/ユーザを削除


「指紋のみ登録 (ID あり)」で登録した場合に限り、この方法で削除できます。指紋登録時に入力した5桁の ID を使用します。

コントローラユニット		
1	<p>スイッチ3  を2秒間押し続けます。</p> <p>「ピピピッ、ピピピッ、ピピピッ、」というブザー音が鳴ったら、スイッチから手を離してください。青色 LED が点滅し始めます。</p>	 <p>青色 LED 点滅 (管理モード開始)</p>
2	<p>開錠スイッチを続けて3回押します。 </p>	
3	<p>スイッチ1・2・3を使用して5桁のユーザ ID を入力します。削除するユーザ ID を入力してください。 (例: 11111, 11112, 11113, 11121, 11122…)</p> <p>○ユーザ ID の入力成功すると・・・ 青色 LED が点滅し、小刻みのブザー音が鳴り始めたら、管理認証開始の合図です。ステップ4に進みます。</p> <p>×ユーザ ID の入力失敗すると・・・ 赤色 LED が数回点滅します。失敗の原因としては、入力した ID が未登録である可能性が考えられます。別のユーザ ID を入力してください。</p>	 <p>1・2・3の組み合わせで 5桁のユーザ ID を入力</p>  <p>ユーザ ID 入力成功しました</p>  <p>「ピッ、ピッ、ピッ、」 (管理認証開始)</p>  <p>ユーザ ID エラー</p>

	<ul style="list-style-type: none"> - 入力したユーザ ID を取り消すときは、開錠スイッチ  を押してください。3回ブザー音が鳴ったら、再入力できます。 - 処理を中止するときは、ユーザ ID 未入力状態で開錠スイッチ  を押してください。青色 LED が1回だけ点滅し、中止されます。 - ユーザ ID が入力されないまま 20 秒経過すると、青色 LED が1回だけ点滅し、自動的に処理が中止されます。 	
--	--	--

指紋認証ユニット		
4	<p>まず青色 LED が点滅して小刻みのブザー音が鳴りはじめ、管理認証の開始を知らせます。</p>	 <p>青色 LED・速い点滅 (管理認証開始)</p>  <p>「ピッ、ピッ、ピッ、」 (管理認証を行います。指をセンサーに置くか、IC カードをかざしてください。)</p>
5	<p>管理認証を行います。</p> <p>管理認証が IC カード＋指紋の場合： 最初に IC カードを認証してください。カードの認証が成功すると、緑色 LED が1回点滅します。 次にセンサーに管理者の指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>管理認証が指紋のみの場合： センサーに指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>管理認証がカードのみの場合： カードを指紋認証ユニットにかざしてください。</p>	 <p>管理認証(カード＋指紋)</p>  <p>管理認証(指紋のみ)</p>  <p>管理認証(カードのみ)</p>

	<p>○管理認証が成功すると・・・ ブザー音が1回鳴り、緑色 LED が1回点滅します。これで削除は完了しました。</p> <p>× 管理認証が失敗すると・・・ 赤色 LED が数回点滅します(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。削除されませんでした。 再度削除を開始するには、もう一度ステップ1から行ってください。</p>	 <p>削除完了</p>  <p>削除エラー</p>
--	--	--


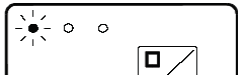



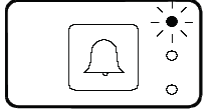
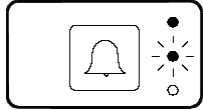
続けて削除する場合		
<p>6</p>	<p>続けて指紋の削除を行うときは、ステップ3～5を繰り返してください。</p> <p>これ以上削除しない場合は開錠スイッチ  を押すと処理を終了できます。または、そのままお待ちいただくと、約 15 秒間でブザー音が鳴り止み、赤色 LED が1回点滅して、管理モードが終了します。</p>	

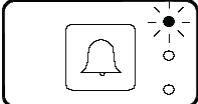

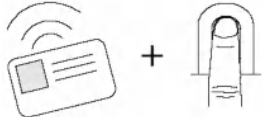
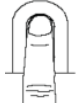

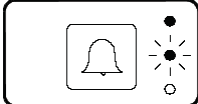
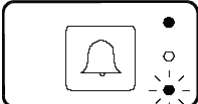
7.3 管理者/ユーザを全削除

全削除には、次の3種類の削除方法があります。

- (1) 全管理者削除
- (2) 全ユーザの削除
- (3) 全管理者と全ユーザの削除

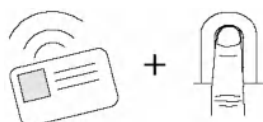
いずれも次のステップにしたがって進めてください。

コントローラユニット		
1	<p>スイッチ1  を2秒間押し続けます。</p> <p>「ピピピッ、ピピピッ、ピピピッ、」というブザー音が鳴ったら、スイッチから手を離してください。青色 LED が点滅し始めます。</p>	 <p>青色 LED 点滅 (管理モード開始)</p>
2	<p>全管理者を削除する場合：</p> <p>スイッチ2を続けて3回押します。 </p> <p>全ユーザを削除する場合：</p> <p>スイッチ3を続けて3回押します。 </p> <p>全管理者と全ユーザを削除する場合：</p> <p>スイッチ3、2、1を順に押します。 </p>	
	<p>○青色 LED が点滅し続ける場合： 管理認証が必要です。指紋認証ユニットの青色 LED ランプが点滅し始めたら、認証の開始の合図です。ステップ3へ進んでください。</p> <p>×緑色 LED が1度点滅した場合： 削除に失敗しました。原因としては、削除対象となる登録データが存在しないことが考えられます。</p>	 <p>青色 LED・速い点滅 (管理認証開始)</p>  <p>削除対象がありません</p>

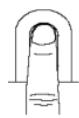
指紋認証ユニット		
3	<p>まず青色 LED が点滅して小刻みのブザー音が鳴りはじめ、管理認証の開始を知らせます。</p>	 <p>青色 LED・速い点滅 (管理認証開始)</p>  <p>「ピッ、ピッ、ピッ、」 (管理認証を行います。指をセンサーに置くか、IC カードをかざしてください。)</p>
4	<p>管理認証を行います。</p> <p>管理認証が IC カード+指紋の場合： 最初に IC カードを認証してください。カードの認証が成功すると、緑色 LED が1回点滅します。 次にセンサーに管理者の指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>管理認証が指紋のみの場合： センサーに指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>管理認証がカードのみの場合： カードを指紋認証ユニットにかざしてください。</p>	 <p>管理認証(カード+指紋)</p>  <p>管理認証(指紋のみ)</p>  <p>管理認証(カードのみ)</p>
	<p>○管理認証が成功すると・・・ ブザー音が1回鳴り、緑色 LED が1回点滅します。これで削除は完了しました。</p> <p>×管理認証が失敗すると・・・ 赤色 LED が数回点滅します(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。削除されませんでした。 再度削除を開始するには、もう一度ステップ 1 から行ってください。</p>	 <p>削除完了</p>  <p>削除エラー</p>

8 認証

ここでは、IC カード+指紋での認証、指紋のみの認証、IC カードのみの認証の3種類の認証方法について説明します。



IC カード+指紋での認証

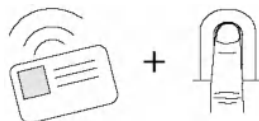



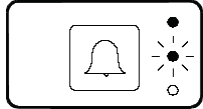

指紋のみを使用する認証

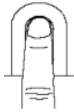

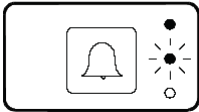
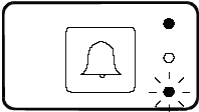


IC カードのみを使用する認証

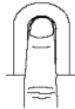
8.1 IC カード+指紋で認証

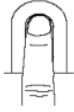

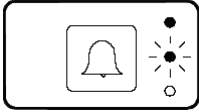
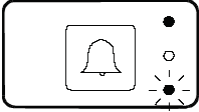


指紋認証ユニット	
1	<p>最初に IC カードを認証してください。カードの認証が成功すると、緑色 LED が1回点滅します。</p> <p>続いて青色 LED が速く点滅します。短いブザー音が鳴ったら指紋読み取り開始の合図です。次のステップに進んでください。</p>
	 カードをかざしてください
	 カード認証成功
	 「ピッ、ピッ、ピッ、」 (指紋読み取り開始)

<p>2</p>	<p>センサーに指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>○認証が成功すると・・・ ブザー音が1回鳴り、緑色 LED が1回点滅します。ドアが開錠します。</p> <p>×認証が失敗すると・・・ 赤色 LED が数回点滅します(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。ドアは施錠されたままです。</p>	 <p>センサーに指を置いてください</p>  <p>ブザー音が止んだら指を離してください</p>  <p>削除完了</p>  <p>削除エラー</p>
----------	--	---


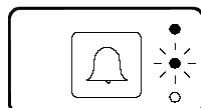
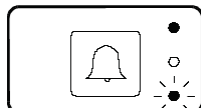
8.2 指紋のみで認証



指紋認証ユニット		
<p>1</p>	<p>センサーに指を置いてください。ブザー音が鳴り止んだら、指を離してください。</p> <p>○認証が成功すると・・・ ブザー音が1回鳴り、緑色 LED が1回点滅します。ドアが開錠します。</p> <p>×認証が失敗すると・・・ 赤色 LED が数回点滅します(「4.2 LED 表示について」をご参照ください)。ドアは施錠されたままです。</p>	 <p>センサーに指を置いてください</p>  <p>ブザー音が止んだら指を離してください</p>  <p>認証成功</p>  <p>認証エラー</p>

8.3 ICカードのみで認証



指紋認証ユニット	
1	<p>ICカードを認証してください。</p> <p>○認証が成功すると... ブザー音が1回鳴り、緑色LEDが1回点滅します。ドアが開錠します。</p> <p>×認証が失敗すると... 赤色LEDが数回点滅します(「4.2 LED表示について」をご参照ください)。ドアは施錠されたままです。</p>
	 カードをかざしてください
	 認証成功
	 認証エラー

同じICカードで、ICカード+指紋の認証とICカードのみの認証、両方を登録することはできません。1枚のICカードで登録できるのはどちらか1つの認証方法だけです。

9 その他の機能

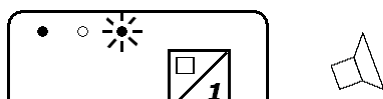
SD-Gate72 のその他の機能について説明します。設定可能な機能は以下の通りです。

■ 半ドアの検知

ドアが適切に施錠されていない場合、コントローラユニットが警告する機能です。この機能を使用するには、ドアの電子錠の状態(開/閉)を検知して出力しなければなりません。半ドアセンサーとの接続方法などについては**取扱説明書(設置編)**をご参照ください。

この機能は「使用する」「使用しない」のいずれかを設定することができます。半ドア検知機能を「使用する」に設定しておく、正しく開錠したとき以外でドアが開いた状態になると、コントローラユニットの赤色 LED ランプが点灯し、ブザー音が連続して鳴ります。SD-Gate72 に他のアラーム装置が接続してあれば、そちらも同様に動作します。

アラームが起動すると・・・



赤色 LED が点灯し、ブザー音が鳴りつづけます

■ 盗難検知

これは指紋認証ユニットが取り外された場合、コントローラユニットが警告する機能です。

半ドア検知機能と同様、この機能は「使用する」「使用しない」のいずれかを設定することができます。

盗難検知機能を「使用する」に設定しておく、指紋認証ユニットが取り外された場合、コントローラユニットの赤色 LED が点灯し、ブザー音が連続して鳴ります。SD-Gate72 に他のアラーム装置が接続してあれば、そちらも同様に動作します。

■ 指紋認証ユニットのブザー音

指紋認証ユニットでは連続音と断続音、2種類のブザー音のトーンを選択できます。

■ ドアの開放時間

認証が成功したとき、または開錠スイッチが押されたときに開錠される時間を設定することができます。設定された時間のあいだはドアは施錠されません。ドアの開放時間は 5 秒、10 秒または 15 秒のいずれかに設定することができます。

これらの機能のデフォルト設定:


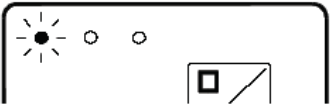



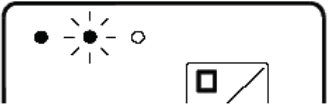
半ドア検知—使用しない

盗難検知—使用する


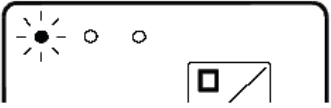




指紋認証ユニットのブザー音—連続音

ドアの開放時間—5 秒







9.1 半ドア検知機能の設定

コントローラユニット		
1	スイッチ1  を2秒間押しつづけます。「ピピピッ、ピピピッ、ピピピッ、」というブザー音が鳴ったら、スイッチから手を離してください。青色 LED が点滅し始めます。	 管理モード開始
2	スイッチ2,1,1を順に押します。    緑色 LED が1回点滅したら・・・ 半ドア検知機能は「使用しない」に設定されました。 緑色 LED が2回点滅したら・・・ 半ドア検知機能は「使用する」に設定されました。	 設定完了










9.2 盗難検知機能の設定

コントローラユニット		
1	スイッチ1  を2秒間押しつづけます。「ピピピッ、ピピピッ、ピピピッ、」というブザー音が鳴ったら、スイッチから手を離してください。青色 LED が点滅し始めます。	 管理モード開始
2	スイッチ2,1,2を順に押します。    緑色 LED が1回点滅したら・・・ 盗難検知機能は「使用しない」に設定されました。 緑色 LED が2回点滅したら・・・ 盗難検知機能は「使用する」に設定されました。	 設定完了

9.3 ブザー音の設定

コントローラユニット		
1	<p>スイッチ1  を2秒間押しつづけます。「ピピピッ、ピピピッ、ピピピッ、」というブザー音が鳴ったら、スイッチから手を離してください。青色 LED が点滅し始めます。</p>	 <p>管理モード開始</p>
2	<p>スイッチ2,3,3を順に押します。   </p> <p>緑色 LED が1回点滅したら・・・ 「連続音」が「断続音」に、または「断続音」が「連続音」に切り替わりました。</p>	 <p>設定完了</p>

9.4 ドア開放時間の設定

コントローラユニット		
1	<p>スイッチ1  を2秒間押しつづけます。「ピピピッ、ピピピッ、ピピピッ、」というブザー音が鳴ったら、スイッチから手を離してください。青色 LED が点滅し始めます。</p>	 <p>管理モード開始</p>
2	<p>5 秒に設定する場合：</p> <p>開錠スイッチ、スイッチ1を順に押します。  </p> <p>10 秒に設定する場合：</p> <p>開錠スイッチ、スイッチ1を順に押します。  </p> <p>15 秒に設定する場合：</p> <p>開錠スイッチ、スイッチ1を順に押します。  </p> <p>緑色 LED が1回点滅したら・・・ 開錠時間が設定されました。</p>	 <p>設定完了</p>

10 PC/ネットワークの接続

SD-Gate72 はスタンドアロンで簡単にご利用いただけますが、PC と接続し管理ソフトウェア SDM をご利用いただくことで、よりいっそう快適にお使いいただくことができます。SC II ではシリアル通信で、SC III ではイーサネット通信で PC と接続し、SD-Gate72 を管理することができます。

10.1 接続の準備

SD-Gate72 管理ソフトウェア SDM をインストールします。インストール方法については、SDM 付属の説明書をご参照ください。

ソフトウェアをインストールしたら、接続の準備をします。次の項目をご確認ください。

■ シリアル環境を準備する (SC II の場合)

シリアル通信を行うため、PC にシリアル通信端子または USB インターフェイスがあることを確認してください。USB を使用する場合は、付属の USB/シリアル変換器の準備が必要になります。

- (1) 付属の USB/シリアル変換器を PC に接続します
- (2) USB/シリアル変換器に付属している CD-ROM を使用して、PC にデバイスドライバをインストールします
- (3) USB/シリアル変換器の詳細については、添付の「USB/シリアル変換器ご利用ガイド」をご参照ください

■ LAN 環境を準備する (SC III の場合)

SD-Gate72 と ECom の接続と設置には、次のものが必要になります。

- ・ SD-Gate72 設置場所までの LAN 配線
- ・ SD-Gate72 に割当てる IP アドレス

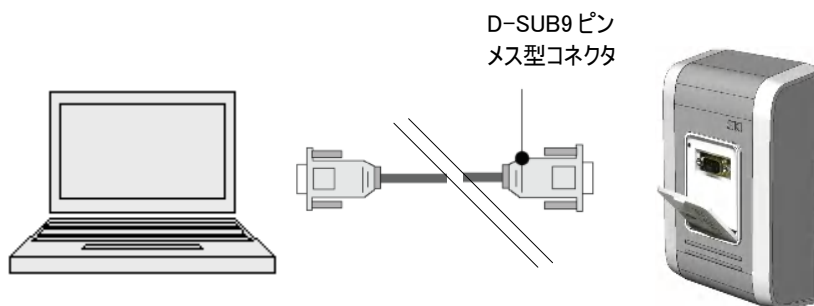
10.2 SC II の接続

シリアル接続を行います。接続の前に、次のことを確認してください。

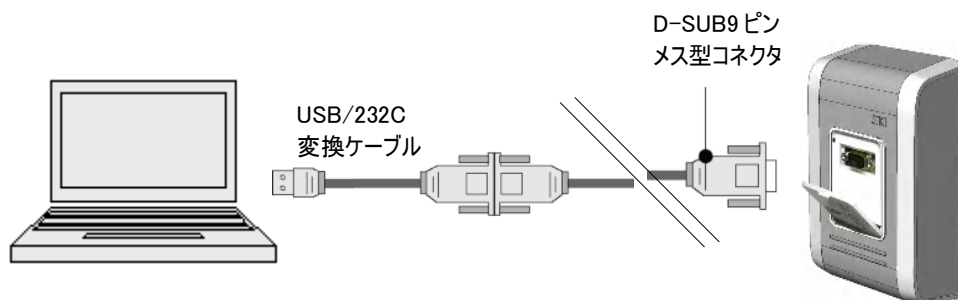
- ・ SD-Gate72 の設置はお済みですか？
- ・ SD-Gate72 に電源は入っていますか？

確認が終わったら接続します。接続の手順は次の通りです。

- (1) SD-Gate72 のコントローラユニットのパネルを開け、PC と SD-Gate72 をケーブルで接続します。



A. RS-232C ケーブルでの接続例



B. RS-232C ケーブルと USB/232C 変換ケーブルを使用した接続例

- (2) PC で SDM を起動し、接続した SD-Gate72 を登録します。SDM の使用方法については、SDM 付属の説明書をご参照ください。

10.3 SC III の接続

イーサネット接続を行います。接続には、次の作業が必要です。

- ・ ECom の設定を行う
- ・ SDM の設定を行う

■ ECom の設定を行う

ECom の設定を開始する前に、次のことを確認してください。

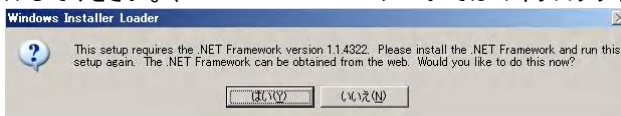
- ・ SD-Gate72 の設置はお済みですか？
- ・ SD-Gate72 に電源は入っていますか？
- ・ SD-Gate72 に ECom が接続されていますか？
- ・ ECom は LAN に接続されていますか？
- ・ ECom に割り当てる IP アドレスは決定していますか？
- ・ ECom の設定を行う PC は、LAN に接続されていますか？

確認してOKでしたら、設定を開始します。

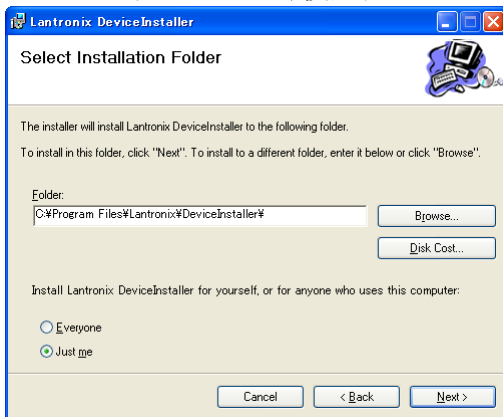
- (1) ECom 管理ソフトウェア「Lantronix デバイスインストーラ」をインストールします。SDM インストール CD 中の ECom¥DeviceInstaller¥setup.exe を起動し、インストールウィザードが開始されたら、「Next」ボタンを押します。



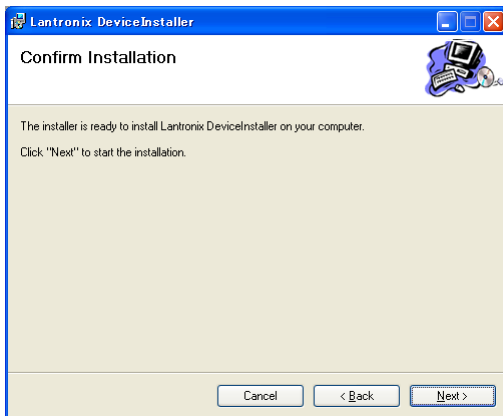
下のようなエラーメッセージが表示される場合は、先にマイクロソフト社の.NET Framework をインストールする必要があります。SDM インストール CD 中の ECom¥DeviceInstaller¥dotnetfx.exe を起動し、インストールウィザードにしたがってインストールしてください。(.NET Framework についてはマイクロソフト社の web 等をご参照ください。)



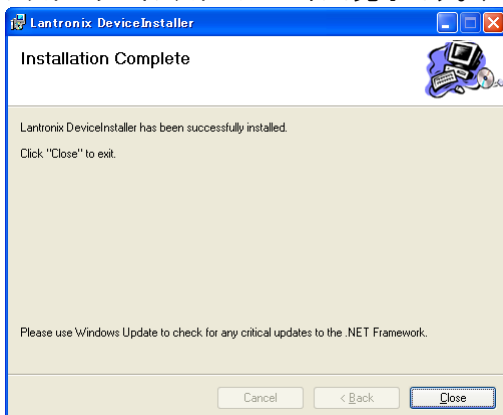
- (2) インストール先のフォルダと、使用する Windows ユーザを指定し、「Next」ボタンを押します。



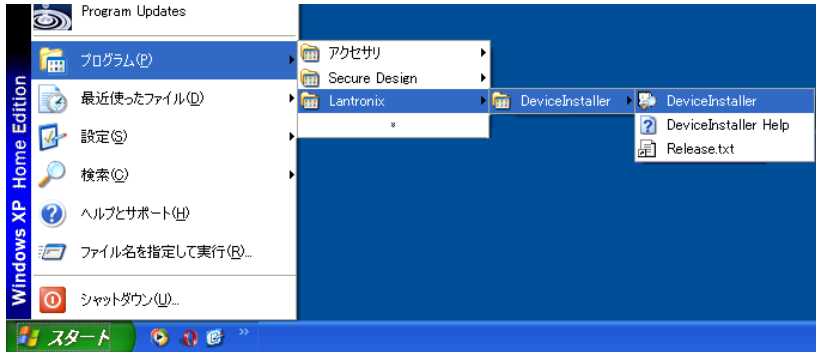
- (3) 「Next」ボタンを押し、インストールを開始します。



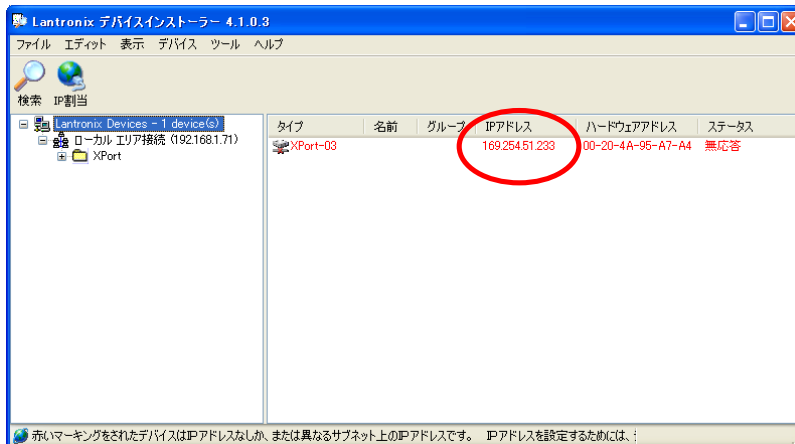
- (4) 数秒でインストールが完了します。「Close」ボタンを押し、ウィザード画面を閉じます。デバイスインストーラのインストールはこれで完了です。(PC を再起動する必要はありません。)



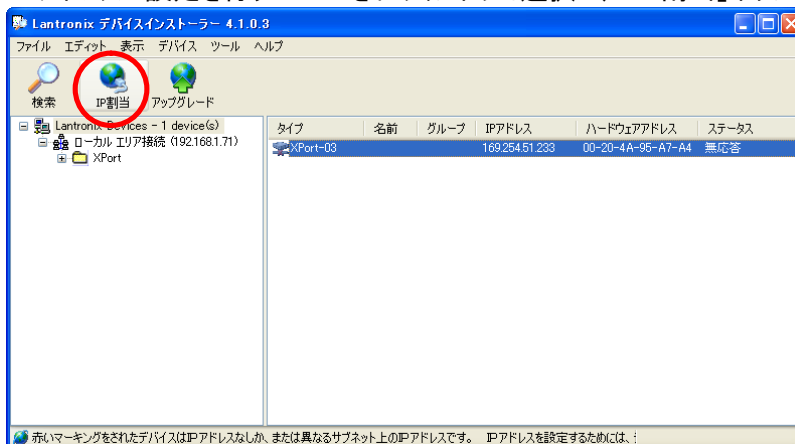
- (5) Windows のスタートメニューより、プログラム > Lantronix > DeviceInstaller > DeviceInstaller を選択し、「Lantronix デバイスインストーラ」を起動します。



- (6) デバイスインストーラは、LAN に接続されている ECom を自動的に認識し、一覧に表示します (タイプ: XPort-03として表示されます)。LAN の DHCP が有効な場合、IP アドレスが自動的に割り当てられます。無効な場合、ECom の IP アドレスの初期設定により、自動的に 169.254.xxx.xxx が割り当てられて表示されます。接続されている ECom が一覧に表示されない場合や、ECom を再度接続しなおした場合は、「検索」ボタンを押して再表示します。



- (7) IP アドレスの設定を行う ECom を右ウィンドウで選択し、「IP 割当」ボタンを押します。



- (8) IP アドレス割当ウィザードが開始します。「特定 IP アドレスの割当」を選択し、「次へ」ボタンを押します。



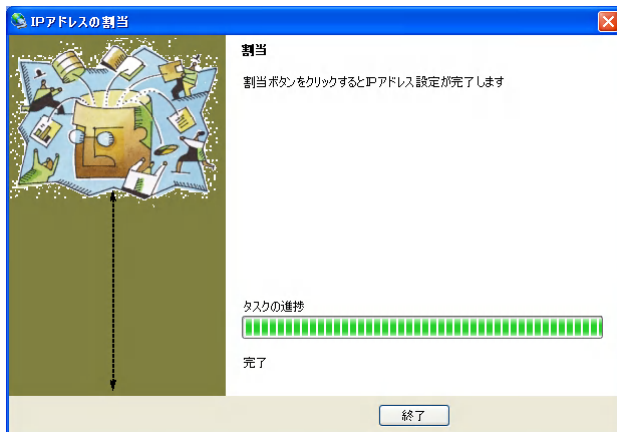
- (9) IP アドレスを入力し、「次へ」ボタンを押します。



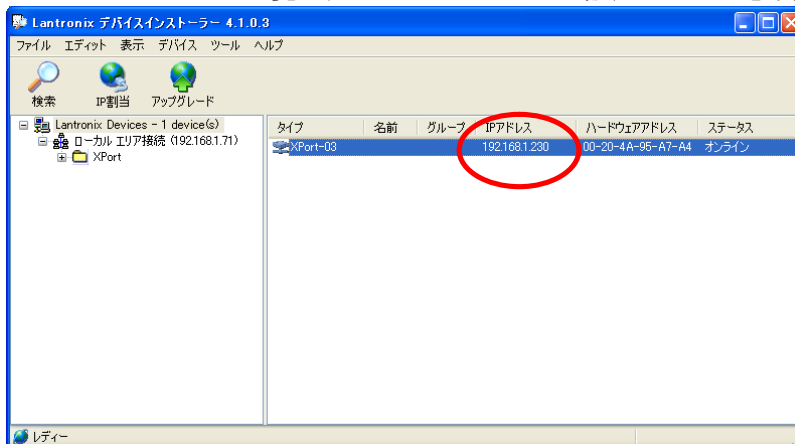
- (10) 「割当」ボタンを押します。



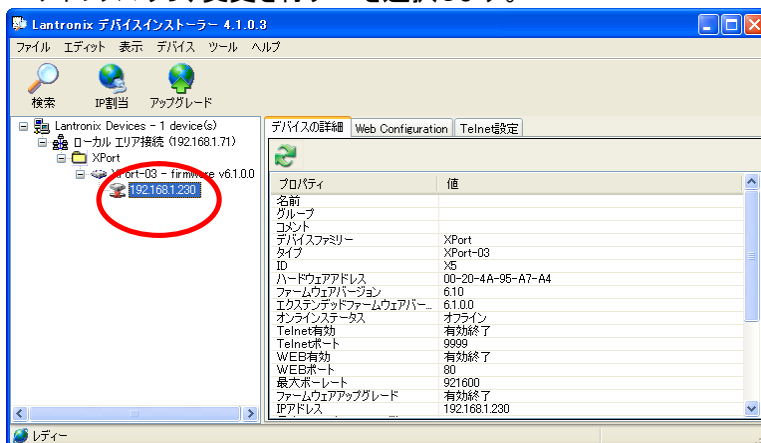
- (11)画面下部に「完了」と表示されると、設定完了です。「終了」ボタンを押し、ウィザード画面を閉じます。



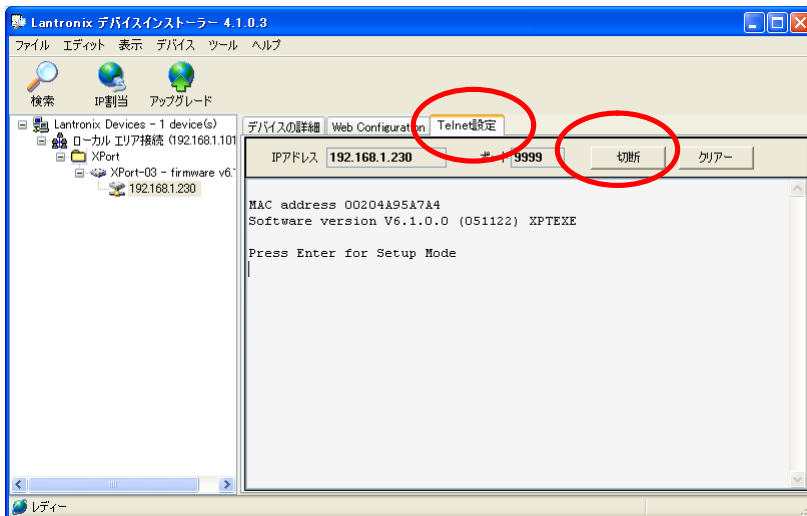
- (12)デバイスインストーラの一覧で、ECom に IP アドレスが設定されたことを確認してください。



- (13)続いてポート番号の変更を行います。左ウィンドウの「XPort」フォルダ > XPort-03 の下にある IP アドレスのうち、変更を行う IP を選択します。

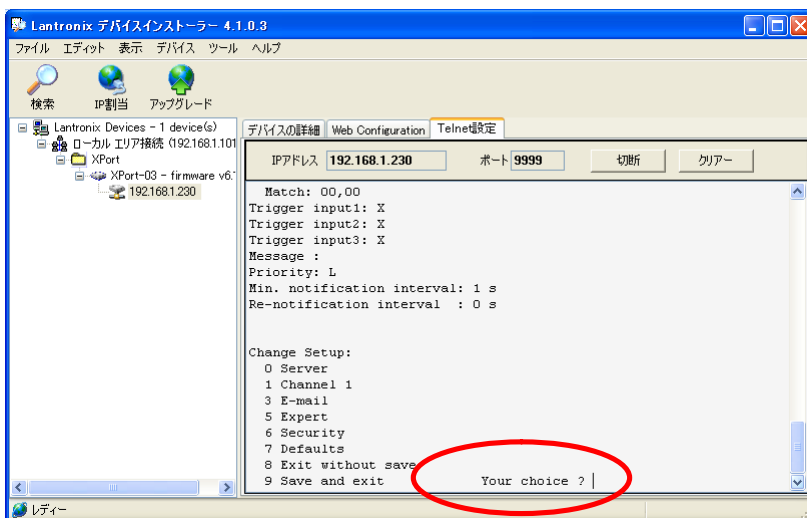


(14) 右ウィンドウの Telnet タブを開き、「接続」ボタンを押します。押下後4秒以内に PC のキーボードの Enter キーを押します。



(15) Change Setup メニューが表示されたら、「Your Choice ? 」に続けて「1」を入力し、Enter キーを押します。

Your choice ? 1



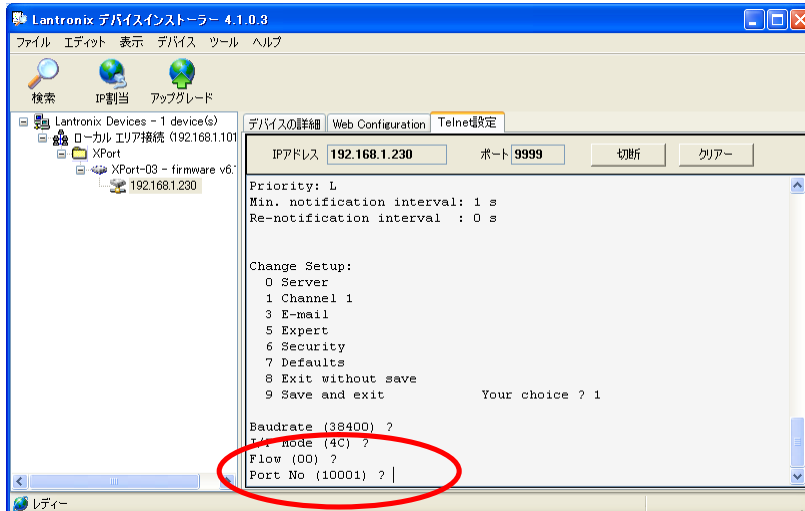
(16) つづいて、Enter キーを数回押します。

Port No (10001) ?

と表示されるまで押してください。表示されたら、「3001」と入力します。

Port No (10001) ? 3001

このあと Change Setup メニューが再度表示されるまで、さらに数回～十数回 Enter キーを押してください。



(17) Change Setup メニューが表示されたら、「9」を入力し、Enter キーを押します。

Your Choice ? 9

これでポート番号の変更が完了しました。

■ SDM の設定を行う

続いて、管理ソフトウェア SDM に SD-Gate72 を登録して接続します。SDM の使用方法については、SDM 付属の説明書をご参照ください。

11 末永くお使いいただくために

11.1 お手入れ

SD-Gate72 は耐久性に優れた装置です。難しいお手入れや取り扱いはありませんが、末永くお使いいただくために、いくつか注意してください。

設置場所について

- ・ 必ず屋内に設置してください。
- ・ 過度の湿気がある場所や結露するような場所に SD-Gate72 を置かないでください。

お手入れについて

- ・ センサーからゴミを取り除くときは、乾いた布で軽くふき取ってください。過度に湿っている布は使用しないでください。液体がセンサーの損傷に繋がる可能性があります。
- ・ 指紋センサーの汚れを落とすとき、先のとがった物を使用しないでください。重大な損傷に繋がる可能性があります。
- ・ ユニットの表面を掃除する場合は固く絞った布を使用してください。化学物質や洗剤を使用しないでください。

11.2 お問い合わせ

故障と思われる症状が発生しましたら、保証書をご確認の上、お買い上げの販売店にご相談ください。

付録

ユーザ ID 一覧表

※ひとつのユーザ ID につき最大6指登録できます
 ※1台に登録可能な指紋数は最大288指です

ユーザ ID 先頭2桁=11

ID 下3桁	ユーザ名	登録指					
111							
112							
113							
121							
122							
123							
131							
132							
133							
211							
212							
213							
221							
222							
223							
231							
232							
233							
311							
312							
313							
321							
322							
323							
331							
332							
333							

ユーザ ID 先頭2桁=12

ID 下3桁	ユーザ名	登録指					
111							
112							
113							
121							
122							
123							
131							
132							
133							
211							
212							
213							
221							
222							
223							
231							
232							
233							
311							
312							
313							
321							
322							
323							
331							
332							
333							

登録指の記入例: R2(右手人差指) L1(左手親指)

ユーザ ID 先頭2桁=13

ID 下3桁	ユーザ名	登録指					
111							
112							
113							
121							
122							
123							
131							
132							
133							
211							
212							
213							
221							
222							
223							
231							
232							
233							
311							
312							
313							
321							
322							
323							
331							
332							
333							

ユーザ ID 先頭2桁=21

ID 下3桁	ユーザ名	登録指					
111							
112							
113							
121							
122							
123							
131							
132							
133							
211							
212							
213							
221							
222							
223							
231							
232							
233							
311							
312							
313							
321							
322							
323							
331							
332							
333							

登録指の記入例: R2(右手人差指) L1(左手親指)

ユーザ ID 先頭2桁=22

ID 下3桁	ユーザ名	登録指				
111						
112						
113						
121						
122						
123						
131						
132						
133						
211						
212						
213						
221						
222						
223						
231						
232						
233						
311						
312						
313						
321						
322						
323						
331						
332						
333						

ユーザ ID 先頭2桁=23

ID 下3桁	ユーザ名	登録指				
111						
112						
113						
121						
122						
123						
131						
132						
133						
211						
212						
213						
221						
222						
223						
231						
232						
233						
311						
312						
313						
321						
322						
323						
331						
332						
333						

登録指の記入例: R2(右山人差指) L1(左手親指)

ユーザ ID 先頭2桁=31

ID 下3桁	ユーザ名	登録指					
111							
112							
113							
121							
122							
123							
131							
132							
133							
211							
212							
213							
221							
222							
223							
231							
232							
233							
311							
312							
313							
321							
322							
323							
331							
332							
333							

ユーザ ID 先頭2桁=32

ID 下3桁	ユーザ名	登録指					
111							
112							
113							
121							
122							
123							
131							
132							
133							
211							
212							
213							
221							
222							
223							
231							
232							
233							
311							
312							
313							
321							
322							
323							
331							
332							
333							

登録指の記入例: R2(右手人差指) L1(左手親指)

ユーザ ID 先頭2桁=33

ID 下3桁	ユーザ名	登録指				
111						
112						
113						
121						
122						
123						
131						
132						
133						
211						
212						
213						
221						
222						
223						
231						
232						
233						
311						
312						
313						
321						
322						
323						
331						
332						
333						

登録指の記入例: R2(右手人差指) L1(左手親指)

